

施策マネジメントシート(2018年度の振り返り、総括)

作成日 2019 年 6 月 21 日

基本目標	I	誰もが安心して安全でゆとりを感じるまち	主管課	名称 子育て健康課 課長 上村 真弓
施策	5	健康づくりの推進	関係課	町民福祉課 窓口・医療係

施策の目的	対象	意図	基本事業名	対象	意図
町民	健やかにいきいきと暮らす。		1 健康な心と体の維持・増進	町民	規則的な生活習慣を身につけることで、心身ともに健康になる。
			2 病気の早期発見	町民	病気を早期発見・治療し、重症化を防ぐ。
			3		
			4		

施策の基本方針	<ul style="list-style-type: none"> 町民が健康でいきいきと暮らすための生活習慣を身につけられるように情報提供や環境の整備を行い、自らが行う健康づくりを推進します。 特定健診やがん検診の受診率の向上及び精密検査の受診率の向上に取り組み、町民の病気の早期発見及び早期治療を推進します。
---------	---

施策の成果指標	成果指標名	単位	区分	2016年度(H28)	2017年度(H29)	2018年度(H30)	2019年度(R1)	2020年度(R2)	2021年度(R3)	2022年度(R4)
				A	日常的に、健康づくりに取り組んでいる町民の割合	%	実績値	85.1	82.8	86.3
B	生活習慣の改善意欲がある人の割合	%	実績値	49.8	49.0	62.6				
			目標値		50.0	50.3	50.6	50.9	51.2	51.5
C			実績値							
			目標値							
D			実績値							
			目標値							
E			実績値							
			目標値							

指標設定の考え方と実績値の把握方法	<p>A) 数値が高まれば、健やかに暮らしている町民の割合も高まっていると考えられるため成果指標とした。 町民アンケート(翌年度実施分)により把握 ※あなたは日頃、意識的に健康づくりに取り組んでいますか。→「特に行っていない」と回答しなかった人の割合</p> <p>B) 数値が高まることにより、生活習慣病の予防および重症化を防ぐことができ、健やかにいきいきと暮らせる町民が増加すると考えられるため成果指標とした。 国保データベースシステムにより把握 ※生活習慣の改善意欲がありますか。→「意欲がない」と回答しなかった人の割合</p>
-------------------	---

目標値設定の考え方	<p>A) 数値が高まれば「自分の健康は自分で守る」という意識を持って行動していると考えられるため成果指標とした。短期的には変わらないと判断し、2017年度の数値で推移する。2022年度には成り行き値より2ポイント増加させることを目標とする。</p> <p>B) 数値が高まれば生活習慣病の発症および重症化の予防が図られると考え成果指標とした。健康相談や健康教室の実施により微増すると判断し、2022年度には成行値より0.7ポイント増加させることを目標とする。</p> <p>A)とB)の違い: B)は食生活習慣や運動習慣、喫煙などを改善する意欲を表し、A)はB)以外に各種健診の受診が含まれる。</p>
-----------	--

施策のための目的・役割分担	<p>1. 町民(事業所、地域、団体)の役割</p> <ul style="list-style-type: none"> 健康に対する意識を持ち、健全で規則的な生活習慣及び食生活を身につける。 積極的に健(検)診を受け、疾病の予防や早期発見に努める。 家族や友人など、身近な人と健康づくりについて話し合い、行動する。 	<p>2. 行政(町、県、国)の役割</p> <ul style="list-style-type: none"> 健康相談、健康教育などの保健指導により正しい健康情報の提供を行う。 疾病の予防及び早期発見のため、予防接種や健(検)診を行う。 健(検)診や予防接種の意義の啓発・受診勧奨及び受診しやすい環境の整備などにより、受診率の向上を図る。 自主的な組織の育成や活動場所の提供など、身近で手軽に健康づくりができる環境を整備する。
---------------	--	--

施策を取り巻く状況	<p>1. 施策を取り巻く状況(対象や法令等)は今後どのように変化するか?</p> <ul style="list-style-type: none"> 2013年度に策定された健康日本21(第2次)計画により、健康寿命の延伸に向け、生活習慣病の発症予防・重症化予防に加え、健康を支える社会環境の整備を引き続き行う必要がある。 健(検)診において、個別健診の希望者が増加する傾向にある。 2018年度から、国保広域化により、財政主体が市町村から群馬県に変更になり(2018年度国保制度改革)保健事業については市町村が実施主体となった。 	<p>2. 施策に対して、住民や議会からどんな意見や要望が寄せられているか?</p> <ul style="list-style-type: none"> 健(検)診の会場や日程が合わず参加できない、健(検)診の待ち時間が長い、検査項目が少ないなどの意見がある。 運動教室について定期的に開催してほしい。また、運動を継続して実施するための環境整備をしてほしい。
-----------	--	--

施策	5	健康づくりの推進	主管課	名称	子育て健康課
				課長	上村 真弓

実績比較		背景・要因
① 時系列比較	<input checked="" type="checkbox"/> かなり向上した。 <input type="checkbox"/> どちらかといえば向上した。 <input type="checkbox"/> ほとんど変わらない。(横ばい状態) <input type="checkbox"/> どちらかといえば低下した。 <input type="checkbox"/> かなり低下した。	<p>①日常的に、健康づくりに取り組んでいる町民の割合は平成28年度85.1%、平成29年度82.8%、平成30年度86.3%と上下している。「特に取り組んでいない」と回答した人は20歳代～30歳代に多いが、平成29年度と平成30年度を比較すると、20歳代で6.4ポイント、30歳代で5.9ポイント減少し改善が見られる。また、取り組み方法は複数回答であるが平成29年度と平成30年度を比較すると、「食事や栄養に気をつける」が4.3ポイント、「運動をする」が2.8ポイント、「健康診断を受ける」が2.6ポイント上昇している。</p> <p>②生活習慣の改善意欲がある人の割合は平成28年度49.8%、平成29年度49.0%、平成30年度62.6%(速報)であり、平成29年度と比較すると13.6ポイント上昇している。背景として「6ヶ月以内に改善するつもりである」が9.8ポイント、「1ヶ月以内に改善するつもりである」が1.3ポイント、「改善に取り組んでいる(6か月未満)」が1.6ポイント上昇していることから、継続的な支援の効果が取り組みにつながったのではないかと考えられる。</p>
	<input type="checkbox"/> かなり高い水準である。 <input type="checkbox"/> どちらかといえば高い水準である。 <input type="checkbox"/> ほぼ同水準である。 <input checked="" type="checkbox"/> どちらかといえば低い水準である。 <input type="checkbox"/> かなり低い水準である。	<p>①平成30年度(速報)生活習慣の改善意欲がある人の割合は、国71.0%、群馬県68.5%、国保の同規模保険者68.7%に比べ、みなかみ町62.6%は低い状態である。他団体と比較し、生活習慣改善の必要性が十分に理解されていないと考えられる。</p>
③ 目標の達成状況	<input checked="" type="checkbox"/> 目標値を大きく上回った。 <input type="checkbox"/> 目標値を多少上回った。 <input type="checkbox"/> ほぼ目標値どおりの成果であった。 <input type="checkbox"/> 目標値を多少下回った。 <input type="checkbox"/> 目標値を大きく下回った。	<p>①健康づくりに取り組んでいる町民の割合は、目標値を1.1ポイント上回った。</p> <p>②生活習慣の改善意欲がある人の割合は、目標値を12.3ポイント上回った。特定健診の集団検診会場において、受診者全員に保健師および栄養士が「ながら運動」や「食べ方の工夫」等の実践しやすい改善方法をアドバイスしたためと考える。しかし、複数年の傾向をみると平成30年度の結果が突出していることから、引き続き町民が自ら行う生活習慣の改善が定着するための支援を継続する必要がある。</p>

基本事業名	成果指標名	単位	区分	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
				実績値	実績値	実績値	実績値	実績値	実績値	
1 健康な心と体の維持・増進	A	メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合	%	実績値	29.4	27.7	27.9			
	目標値				30.0	30.2	30.4	30.6	30.8	31.0
2 病気の早期発見	A	特定健康診査受診率	%	実績値	44.5	44.5	45.0			
	目標値				45.0	46.0	47.0	48.0	49.0	50.0
3	B	がん検診受診率(胃がん/大腸がん/肺がん)	%	実績値	6.4/12.6/15.6	8.4/13.4/14.5	10.7/13.4/13.8			
	目標値				6.5/12.6/15.6	7.5/12.5/15.6	7.5/12.4/15.5	7.5/12.5/15.5	7.5/12.3/15.5	7.5/12.2/15.5
4	A			実績値						
	目標値									
4	B			実績値						
	目標値									

基本事業名	今後の課題	今後の取り組み(案)
1 健康な心と体の維持・増進	<p>①健康診査の結果において、メタボリックシンドロームなどにより指導や医療機関受診の必要な人が増加しているため、適度な運動やバランスのとれた食生活などの健康的な生活習慣を確立させる必要がある。</p> <p>②罹患者の多い高血圧症及び糖尿病について、知識の普及及び生活習慣改善の実践のための支援が必要である。</p> <p>③2025年問題を前に健康日本21の目標である健康寿命の延伸を図るため、要介護状態の原因となる疾病等を予防する必要がある。</p>	<p>①引き続き、関係課及び関連機関と協働して、成人健康教室を開催する。具体的には国保健康づくり事業、生涯学習課との協働開催をする。また幅広く住民に健康情報を提供するために、広報・回覧・イベント等におけるチラシ配布に加え、食生活推進員等の地区組織を活用する。</p> <p>②各年代に応じた食育事業を行う。具体的には乳幼児健診における栄養相談事業、小学生対象のキッズのクッキング教室、親子食育教室、成人対象のメタボリックシンドローム予防の栄養教室、男性のための料理教室等。また、中学校において14歳の健診(小児生活習慣病予防事業)及び講演会を実施する。高齢期にはフレイル予防の講話を行う。</p> <p>③健康寿命の延伸については、第2次食育計画及び国保データヘルス計画等に基づきターゲットを絞った効果的な事業を推進する。具体的には健康診査等の結果から対象者を抽出し、高血圧予防教室・糖尿病予防教室などを開催する。また禁煙指導に加え食事指導や運動教室、健康相談等を行う。</p>
2 病気の早期発見	<p>①特定健診の受診率は向上しているが、目標値に至っていない。受診率の向上のため効果的な受診勧奨が課題である。</p> <p>②がん検診の受診率は、平成30年度から胃内視鏡検査を導入したことにより胃がん検診については上昇したが、肺がん検診については減少傾向にある。早期発見・早期治療のため多様な受診機会の設定により、受診率を向上させる必要がある。</p> <p>③罹患者の多い高血圧症及び糖尿病について、重症化予防及び適切な治療の継続ができるように支援が必要である。</p>	<p>①特定健診の受診勧奨については、これまでの受診傾向を分析し受診行動に結びつく勧奨を行う。</p> <p>②大腸がん検診において特定の年齢の人に対する郵送の無料検診を継続し、受診しやすい環境の確保を図る。肺がん検診については医師会において個別検診の体制が取れないため、日曜日検診・早朝検診等により受診しやすい環境を整備する。</p> <p>③糖尿病重症化予防事業において医療機関と連携し、受診勧奨及び受診結果の把握を行い、主治医の意見に基づいた生活習慣改善のための保健指導を行う。また、治療中断者に対して適切な治療を受けるように、家庭訪問等により保健指導を行う。</p>
3		
4		

施策の成果水準の分析と背景・要因の考察

基本事業の成果指標

今後の課題と取り組み(案)

05_健康づくりの推進

平成 30 年 8 月 16 日作成 (令和 元 年 7 月 8 日更新)

事務事業	000001	健康づくり事業			① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	908,242 円					
施策体系	施策	05	健康づくりの推進			国保会計で行う健康教室、料理教室、健康相談事業。実施主体は子育て健康課。長期的な医療費削減を目的とする。	特になし	事業実績					
	基本事業	01	健康な心と体の維持・増進					教室等実施回数					
根拠	無	組織	町民福祉	課	窓口・医療	係							
事業期間	継続事業 29 ~ 年間		会計	2	款	6	項	2	目	1	平成29年度	平成30年度	単位
						②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策						
						特になし	特になし						
								14	15	回			

平成 30 年 8 月 20 日作成 (令和 元 年 6 月 19 日更新)

事務事業	000002	健康情報管理事業			① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	2,065,608 円					
施策体系	施策	05	健康づくりの推進			町民の保健情報を管理するシステムの機器保守及び使用料(GCCにシステム業務委託)	特定健診等実施計画に従いシステム改修を行った。改元について適切に運用されていることを確認した。	事業実績					
	基本事業	01	健康な心と体の維持・増進					端末入力者数					
根拠	無	組織	子育て健康	課	健康推進	係							
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	4	項	1	目	1	平成29年度	平成30年度	単位
						②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策						
						第3期待定健診等実施要綱に基づくシステム改修が必要である。	風しんの追加的対策事業に伴うシステム改修を行い、風しん抗体価及び接種歴が管理できる状態にする。						
								20,194	21,647	件			

平成 30 年 8 月 14 日作成 (令和 元 年 6 月 20 日更新)

事務事業	000003	食生活改善推進事業			① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	267,172 円					
施策体系	施策	05	健康づくりの推進			食生活改善推進員を養成し栄養、食生活の改善の普及啓発に関する事業を実施している。	①自主活動の支援として、生活習慣病予防に重点をおき高校生から働き世代までの減塩教室を開催した。②養成講座を開催し5名の会員を養成した。	事業実績					
	基本事業	01	健康な心と体の維持・増進					町民対象の教室等開催数・教室等に参加した人の人数(町民)					
根拠	無	組織	子育て健康	課	健康推進	係							
事業期間	継続事業 H 29 ~ 年間		会計	1	款	4	項	1	目	1	平成29年度	平成30年度	単位
						②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策						
						①会員の資質向上及び自主的に活動するための支援が必要である。②会員が高齢化し、退会者が増加している。	会員が活動のための勉強会等を開催できるような環境を整えている。						
								65・755	43・721	回・人			

平成 30 年 8 月 20 日作成 (令和 元 年 6 月 14 日更新)

事務事業	000004	保健推進員会事業			① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	1,088,934 円					
施策体系	施策	05	健康づくりの推進			地域における保健活動の推進役として、町より委嘱している委員。任期3年	・1人あたりの活動量が減少していることから、委員数を52人から49人に削減した。 ・任期を3年にした。	事業実績					
	基本事業	01	健康な心と体の維持・増進					訪問回数(妊産婦・乳幼児)					
根拠	無	組織	子育て健康	課	健康推進	係							
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	4	項	1	目	1	平成29年度	平成30年度	単位
						②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策						
						仕事をしている人が多く、研修会の参加者が少ない。出生数の減少により任期中の活動量が少ない推進員がいる。任期が長いと意見がある。	今年度同様に実施する。						
								40・409	55・464	回			

05_健康づくりの推進

平成 30 年 8 月 14 日作成 (令和 元 年 6 月 20 日更新)

事務事業	000006		食育推進事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	420,699 円			
施策体系	施策	05	健康づくりの推進				食育の推進により、食に関する知識と食を選択する力を身につけ、健全な食生活を実践できる事を目的とする。またみなかみ町食育推進計画を関係機関や団体等と連携し推進する。	各学校の行事の無い日程に教室を開催した。4歳児保護者・小学5年生・中学2年生にアンケート調査を実施し現状を把握した。中学校で食育講演会を開催した。	事業実績				
	基本事業	01	健康な心と体の維持・増進						②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	キッズのクッキング教室開催回数 ・延べ参加人数		
根拠	無	組織	子育て健康	課	健康推進	係	食育推進の教室において、参加しない児童の割合が高く参加者の固定化がみられる。	食への興味、関心を持ってもらえる内容を検討し実施していく。	平成29年度	平成30年度	単位		
事業期間	継続事業 H 29 ~ 年間		会計	1	款	4			項	1	目	2	12・192

平成 30 年 8 月 14 日作成 (令和 元 年 6 月 21 日更新)

事務事業	000007		生活習慣病予防栄養教室事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	375,852 円			
施策体系	施策	05	健康づくりの推進				メタボリックシンドロームや生活習慣病の予防を目的に実施する。	特定健診結果から対象者を抽出し個別通知を出し、参加をうながした。	事業実績				
	基本事業	01	健康な心と体の維持・増進						②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	教室開催数・参加人数 (延)		
根拠	無	組織	子育て健康	課	健康推進	係	①参加者が募集人数に達しない教室があるため、開催時期・募集方法・内容・時間帯等を検討する必要がある。 ②新規参加者が少ない。	内容の充実をはかり、生活習慣病の予防に繋がる教室を実施していく	平成29年度	平成30年度	単位		
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	4			項	1	目	2	12・178

平成 30 年 8 月 20 日作成 (令和 元 年 6 月 10 日更新)

事務事業	000008		生活習慣病予防運動教室事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	227,851 円			
施策体系	施策	05	健康づくりの推進				運動習慣を身につけるためのきっかけとして運動教室を開催する。	・回覧・ホームページにより周知した。 ・ゆがみの検査や血管測定等の検査を加えた運動教室は参加が少なかった。 ・65歳以上は介護予防事業として町民福祉課で実施した。	事業実績				
	基本事業	01	健康な心と体の維持・増進						②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	教室開催数・参加人数 (延)		
根拠	無	組織	子育て健康	課	健康推進	係	教室の意義を理解している人に比べ日頃から健康づくりに気をつけるようになった人の割合が低い。健康意識の格差があり、新たな参加者が増えない。	住民の興味があることを検索しながら日常生活で実施できる運動教室を計画していく。	平成29年度	平成30年度	単位		
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	4			項	1	目	2	46・927

平成 30 年 8 月 2 日作成 (令和 元 年 6 月 10 日更新)

事務事業	000009		健康相談事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	179,690 円			
施策体系	施策	05	健康づくりの推進				・健康手帳の交付 ・健康増進法に基づく健康相談及び家庭訪問	特定健診時必要な人に保健師・栄養士の指導を分けて実施した。	事業実績				
	基本事業	01	健康な心と体の維持・増進						②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	健康手帳の交付数・健康相談開催数・家庭訪問延べ回数		
根拠	無	組織	子育て健康	課	健康推進	係	・健康相談の機会を増加させる。 ・相談スタッフが少なく、タイムリーな相談が行えない。	保健指導が必要な人と栄養指導が必要な人と分けて実施していく。健診後の受診勧奨の訪問を増やしていく。	平成29年度	平成30年度	単位		
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	4			項	1	目	2	768・34・13

05_健康づくりの推進

平成 30 年 8 月 20 日作成 (令和 元 年 6 月 19 日更新)

事務事業	000010	精神保健事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	128,256 円		
施策体系	施策	05	健康づくりの推進		精神科医師による個別相談を実施する。 保健師による個別相談及び家庭訪問を実施する。	広報及び保健事業予定表に相談日を掲載し周知した。全庁的な取り組みにより、生きる支援計画(自殺対策総合計画)を策定した。	事業実績				
	基本事業	01	健康な心と体の維持・増進				相談実数・相談延べ数(電話含) ・訪問延べ数				
根拠	無	組織	子育て健康	課	健康推進	係	②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策		
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	4	項	1	目	2	
・精神的な問題は表面化しにくく、相談することも「はずかしい」という社会風潮がある。 ・自殺対策総合計画の策定							生きる支援計画(自殺対策総合計画)の推進を図り、適切な相談体制を確保する。		平成29年度	平成30年度	単位
									27・94・35	33・118・59	回・件

平成 30 年 8 月 14 日作成 (令和 元 年 6 月 20 日更新)

事務事業	000012	保健福祉センター維持管理事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	19,668,871 円		
施策体系	施策	05	健康づくりの推進		保健福祉センターの維持管理	光熱費削減のため事務室のLED交換工事、及び火災報知器が誤作動をおこしたため設備工事を実施した。 また改修工事設計のため調査を実施した。	事業実績				
	基本事業	01	健康な心と体の維持・増進				月平均使用日数(会議室・検診室・栄養学習室及び実習室)				
根拠	無	組織	子育て健康	課	健康推進	係	②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策		
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	4	項	1	目	4	
施設の点検結果により、早めの補修・修繕により施設の老朽化を遅らせ管理費の増加を抑える。光熱費の削減のため、施設の改修等を検討し冷暖房等の効率性を向上させる。							長期計画で改修工事を実施する必要がある。また、指定管理に移行することも検討する。		平成29年度	平成30年度	単位
									16・12・15	38・20・19	日

平成 30 年 8 月 14 日作成 (令和 元 年 6 月 20 日更新)

事務事業	000013	水上保健センター維持管理事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	701,388 円		
施策体系	施策	05	健康づくりの推進		水上保健センターの維持管理事業	健診及び運動サークルの活動会場として使用した。また湯原地区公共施設の適正化事業として、活用頻度等を調査した。	事業実績				
	基本事業	01	健康な心と体の維持・増進				保健事業等の使用日数(健診・団体のサークル活動)				
根拠	無	組織	子育て健康	課	健康推進	係	②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策		
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	4	項	1	目	4	
今後の有効的な利用方法を考える必要があることを前提に、保健センターとしての機能は休止。							今後の利用方法を検討する。		平成29年度	平成30年度	単位
									2・22	2・19	回

平成 30 年 8 月 14 日作成 (令和 元 年 6 月 21 日更新)

事務事業	000014	新治保健センター維持管理事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	341,167 円		
施策体系	施策	05	健康づくりの推進		新治保健センターの維持管理事業	現状維持をしていく	事業実績				
	基本事業	01	健康な心と体の維持・増進				保健事業等の使用回数				
根拠	無	組織	子育て健康	課	健康推進	係	②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策		
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	4	項	1	目	4	
今後の有効的な利用方法を考えることを前提に、保健センターとしての機能は休止。							今後の利用方法を検討する		平成29年度	平成30年度	単位
									0	0	回

05_健康づくりの推進

平成 30 年 8 月 16 日作成 (令和 元 年 6 月 10 日更新)

事務事業	000015	肺炎球菌予防接種費用助成事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	3,396,444 円						
施策体系	施策	05	健康づくりの推進			定期対象者に関しては積極的勧奨をし、接種費用の一部助成を行う。定期の年齢を逃した人、接種希望のある人に関しては任意接種とし、申請により接種代金の一部助成を行う。	年度当初、定期対象者に積極的勧奨した。任意の接種希望者は随時窓口にて申請を受けつけた。	事業実績							
	基本事業	01	健康な心と体の維持・増進					接種者数(定期・任意)							
根拠	有	組織	子育て健康	課	健康推進	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策							
事業期間	継続事業	H ~ 年間	会計	1	款	4	項	1	目	2	定期対象となるのは、生涯1回のみであるため、接種機会を逃す可能性がある。	定期と任意の接種間違いないよう、医療機関と連携していく。接種を忘れないよう、広報等で周知し、支所でも予診票が交付できるように継続して協力を依頼する。	平成29年度	平成30年度	単位
												667・22	606・36	人	

平成 30 年 8 月 16 日作成 (令和 元 年 6 月 10 日更新)

事務事業	000016	高齢者インフルエンザ予防接種費用助成事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	13,948,242 円						
施策体系	施策	05	健康づくりの推進			65歳以上の高齢者の定期インフルエンザ予防接種(二類疾病)にかかる費用を助成事業する。	接種時期が限定されているため、個別通知の他、広報で周知。医療機関に予診票を用意し、利便性を提供した。	事業実績							
	基本事業	01	健康な心と体の維持・増進					接種者数							
根拠	無	組織	子育て健康	課	健康推進	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策							
事業期間	継続事業	H ~ 年間	会計	1	款	4	項	1	目	2	助成制度があることを周知する。希望者が接種機会を得られるよう配慮する。	同様に実施。同意欄や代筆者名の記入漏れ、記入間違いが多く見られたため、今後はわかりやすいよう様式を変更する。	平成29年度	平成30年度	単位
												3,871	4,021	人	

平成 30 年 7 月 31 日作成 (令和 元 年 6 月 10 日更新)

事務事業	000017	インフルエンザ予防接種費用補助金交付事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	2,811,564 円						
施策体系	施策	05	健康づくりの推進			生後6か月から中学3年生の町民に対して接種費用の一部助成を行う。また高校1年生相当から64歳の重症化予防が必要な町民に対して接種費用の一部助成を行う。	重症化予防が必要な町民に対して接種費用の一部助成をH30年度開始した。対象者に個別案内を送付し、広報等で周知を実施した。	事業実績							
	基本事業	01	健康な心と体の維持・増進					接種者数(中学生以下・重症化予防)							
根拠	有	組織	子育て健康	課	健康推進	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策							
事業期間	継続事業	H ~ 年間	会計	1	款	4	項	1	目	2	助成制度があることを周知する。希望者が接種機会を得られるよう配慮する。重症化予防が必要な町民に対して接種費用の一部助成を行ってほしいと要望がある。	同様に実施する。	平成29年度	平成30年度	単位
												635	710・6	人	

平成 30 年 8 月 16 日作成 (令和 元 年 6 月 27 日更新)

事務事業	000021	公衆浴場いこいの湯管理事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	64,800 円						
施策体系	施策	05	健康づくりの推進			町内(猿ヶ京区)における公衆浴場について指定管理者制度により当該区長に管理をゆだねるが、平成27年度よりAED設置によるリース料を予算化している。	なし	事業実績							
	基本事業	01	健康な心と体の維持・増進					一般利用者数 世帯会員数							
根拠	無	組織	町民福祉	課	障害・福祉	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策							
事業期間	継続事業	H ~ 年間	会計	1	款	3	項	1	目	1	経年劣化による施設設備の損傷がある。今後修繕費等の負担割合の協議が必要になってくる。	なし	平成29年度	平成30年度	単位
												8,947	2657 395	人	

05_健康づくりの推進

平成 30 年 8 月 6 日作成 (令和 元 年 6 月 6 日更新)

事務事業	000022		漣温泉のぞみの湯管理支援事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	152,200 円			
施策体系	施策	05	健康づくりの推進				町が所有する源泉を利用した共同浴場であり、地域住民が管理運営を行っている。当該施設用地は借地であるため、町が土地所有者と契約を締結し、土地賃貸借料を支出している。	特になし。	事業実績				
	基本事業	01	健康な心と体の維持・増進						点検回数				
根拠	無	組織	観光商工	課	商工振興	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	平成29年度	平成30年度	単位		
事業期間	継続事業		会計	1	款	2	項	1	目	17	1	1	回
							現在、地元組織で管理運営して適切に活用されている。	特になし。					

平成 30 年 8 月 16 日作成 (令和 元 年 6 月 10 日更新)

事務事業	000023		風しん予防接種費用助成事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	205,000 円			
施策体系	施策	05	健康づくりの推進				妊娠の風疹罹患による先天性風疹症候群を予防するため、妊娠の可能性のある女性とパートナーに対し、予防接種費用の一部を助成する。	母子手帳交付時に、助成事業があることを周知。出産前の電話連絡で抗体価を確認し、低値の場合、入院時に接種できるよう情報提供を行った。	事業実績				
	基本事業	01	健康な心と体の維持・増進						接種者数				
根拠	無	組織	子育て健康	課	健康推進	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	平成29年度	平成30年度	単位		
事業期間	継続事業		会計	1	款	4	項	1	目	2	15	38	人
							助成制度があることを周知する。	同様に実施する。申請後、未接種者へのアプローチを検討する。H31年度は第5期対象者を本事業から除く					

平成 30 年 8 月 16 日作成 (令和 元 年 6 月 17 日更新)

事務事業	000024		利根沼田公衆衛生協会支部活動支援事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	0 円			
施策体系	施策	05	健康づくりの推進				1. 支部の総会・会計・行事計画(調整)・支部(本部)会費徴収 2. 食品衛生一斉巡視(年2回)・衛生指導員講習・食品営業許可(更新)講習会・検便の実施など	なし	事業実績				
	基本事業	01	健康な心と体の維持・増進						食品衛生営業者(会員事業所数)				
根拠	無	組織	生活水道	課	環境政策	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	平成29年度	平成30年度	単位		
事業期間	継続事業		会計	1	款	2	項	1	目	11	85	79	所
							・支部独自あるいは他団体が事務局を受けしれくれるかが課題。 ・3支部の支援事務局を一つにすることが、現状の体制及び業務量において可能なかどうか判断が難しい。	事務局の統合については、各支部の活動及び運営状況を確認しながら検討していく。					

平成 30 年 8 月 20 日作成 (令和 元 年 6 月 19 日更新)

事務事業	000025		骨髄移植ドナー支援事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	0 円			
施策体系	施策	05	健康づくりの推進				公益社団法人日本骨髄バンクが実施する骨髄バンク事業において、骨髄等を提供した者に対し町が助成する。	事業利用者がいなかった。	事業実績				
	基本事業	01	健康な心と体の維持・増進						助成件数・助成日数				
根拠	要綱	組織	子育て健康	課	健康推進	係	②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	平成29年度	平成30年度	単位		
事業期間	継続事業		会計	1	款	4	項	1	目	2	0・0	0・0	人・日
							平成29年度新規事業事業の周知がされていない	広報に掲載し事業を周知する。					

05_健康づくりの推進

平成 30 年 8 月 16 日作成 (令和 元 年 7 月 8 日更新)

事務事業	000001	特定健康診査事業				① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	13,318,869 円		
施策体系	施策	05	健康づくりの推進			メタボリックシンドロームに着目した健康診査と保健指導事業。40歳から74歳までの国保加入者が対象。平成20年度から各医療保険者に実施が義務付けられた。集団及び個別健診方式。		勤奨通知を発送し、受診率向上に向けて取り組んだ。		事業実績			
	基本事業	02	病気の早期発見							特定保健指導対象者数・特定保健指導実施者数			
根拠	有	組織	町民福祉	課	窓口・医療	係	②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策		平成29年度	平成30年度	単位
事業期間	継続事業 H 29 ~ 年間		会計	2	款	6	項	1	目	1	214・16	190・18	人
健診受診率及び保健指導実施率向上のため、電話勧奨等様々な勧奨を行う必要があるが、現在の人員数では対応できない。						引き続き、特定健診未受診者対策事業を行い、受診率の向上を目指す。また、保健指導実施率の向上に向けて努力する。							

平成 30 年 8 月 16 日作成 (令和 元 年 7 月 8 日更新)

事務事業	000002	人間ドック等検診費助成事業				① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	11,183,490 円		
施策体系	施策	05	健康づくりの推進			国民健康保険加入者に対して人間ドック費用の一部を助成する。		特になし		事業実績			
	基本事業	02	病気の早期発見							支給(助成)件数			
根拠	有	組織	町民福祉	課	窓口・医療	係	②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策		平成29年度	平成30年度	単位
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	2	款	6	項	2	目	1	404	417	人
特になし						特になし							

平成 30 年 8 月 16 日作成 (令和 元 年 6 月 13 日更新)

事務事業	000003	健康審査事業				① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	6,915,286 円		
施策体系	施策	05	健康づくりの推進			後期高齢者健診(ことぶき健診:腹囲を除いた特定健診項目に準じて実施。保健指導については行動変容のためではなく本人の求めに応じて健康相談、指導の機会を提供できる体制を確保するとされている)具体的には、希望調査の実施、受診票郵送、特定健診事務に準ずること(委託機関との日程調整、会場確保・予約、従事者・雇い上げの調整・依頼、周知(広報)、健診必要物品・指導用・インプレットの準備)、健診当日の保健指導・環境整備、結果処理、結果郵送、受診者数・受診率の把握をしている。		特になし		事業実績			
	基本事業	02	病気の早期発見							健診受診者数			
根拠	無	組織	町民福祉	課	窓口・医療	係	②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策		平成29年度	平成30年度	単位
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	3	款	4	項	1	目	1	676	662	人
総合健診を実施するには、関係機関との調整が必要となる。期間をかけて住民の意見や上司等の意見も伺う必要があると考える。						特になし							

平成 30 年 8 月 13 日作成 (令和 元 年 6 月 12 日更新)

事務事業	000004	若年者健診(ひまわり健診)事業				① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	741,062 円		
施策体系	施策	05	健康づくりの推進			35~39歳の町民を対象に特定健診に準ずる健診を行い、自身の健康状態を把握する。保健指導を受診日に行う。		健診未受診者への受診勧奨実施した。健診申し込み者に受診意向アンケート実施。複数回の受診勧奨により若干であるが受診者数増加した。		事業実績			
	基本事業	02	病気の早期発見							健診受診者数(集団・個別)、受診率			
根拠	無	組織	子育て健康	課	健康推進	係	②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策		平成29年度	平成30年度	単位
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1	款	4	項	1	目	2	47・26・17.5	35・46・17.9	人・%
・会社で受診している人も対象に含まれるため受診率が低い。						受診行動に結びつくような通知を工夫する。受診者の都合の良い時に受診できる個別健診の周知をしていく。							

05_健康づくりの推進

平成 30 年 8 月 2 日作成 (令和 元 年 6 月 10 日更新)

事務事業	000005	胃がん検診事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	6,822,946 円				
施策体系	施策	05	健康づくりの推進			厚労省による「がん予防重点教育及びがん健診実施のための指針」に基づき実施する。集団検診(バリウム検査)および個別検診(胃カメラ検査)を実施する。	平成30年度から利根沼田胃カメラ運営委員会を立ち上げ個別検診の実施を行った。思ったより受診率があがらなかった。	事業実績					
	基本事業	02	病気の早期発見					②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	受診者数(集団・個別)、受診率(50歳～69歳)			
根拠	無	組織	子育て健康	課	健康推進	係	<ul style="list-style-type: none"> ・集団検診の受診者が減少している。 ・二次検診の未受診者がいる。 	広報やホームページの活用をし、胃カメラ(個別検診)の周知をしていく。	平成29年度	平成30年度	単位		
事業期間	継続事業	年間	会計	1	款	4			項	1	目	2	735・227・11.1
	H	～									13.0	10.0	

平成 30 年 8 月 20 日作成 (令和 元 年 6 月 20 日更新)

事務事業	000006	子宮がん検診事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	3,116,957 円				
施策体系	施策	05	健康づくりの推進			厚労省による「がん予防重点教育及びがん健診実施のための指針」に基づき実施する。対象は隔年とし、集団検診および個別検診を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> ・通知、広報にて事業を周知した。6学年の対象者の検査料を無料にし受診しやすくした。・連絡票により個別検診の2次検診結果を把握した。 	事業実績					
	基本事業	02	病気の早期発見					②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	受診者数(集団・個別)、受診率(20歳～69歳)			
根拠	無	組織	子育て健康	課	健康推進	係	<ul style="list-style-type: none"> ・受診者数が減少している。 ・個別検診において二次検診結果を把握できない人がいる。 	今年度と同じように個別検診により受診機会を確保する。また、前年度の未受診者の受診を可能とする。	平成29年度	平成30年度	単位		
事業期間	継続事業	年間	会計	1	款	4			項	1	目	2	274・299・17.6
	H	～											

平成 30 年 8 月 20 日作成 (令和 元 年 6 月 20 日更新)

事務事業	000007	乳がん・甲状腺がん検診事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	3,539,965 円				
施策体系	施策	05	健康づくりの推進			厚労省による「がん予防重点教育及びがん健診実施のための指針」に基づき実施する。対象は隔年とし、集団検診および個別検診を実施する。	通知、広報にて事業を周知した。6学年の対象者の検査料を無料にし受診しやすくした。個別検診の実施により受診率が上がった。・連絡票により個別検診の2次検診結果を把握した。	事業実績					
	基本事業	02	病気の早期発見					②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	受診者数(集団・個別)、受診率(40歳～69歳)			
根拠	無	組織	子育て健康	課	健康推進	係	<ul style="list-style-type: none"> ・受診者数が減少している。 ・個別検診において二次検診結果を把握できない人がいる。 	今年度と同じように個別検診による受診機会の確保する。また、前年度の未受診者の受診を可能とする。	平成29年度	平成30年度	単位		
事業期間	継続事業	年間	会計	1	款	4			項	1	目	2	290・241・21.1
	H	～											

平成 30 年 8 月 2 日作成 (令和 元 年 6 月 12 日更新)

事務事業	000008	大腸がん検診事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	4,687,338 円				
施策体系	施策	05	健康づくりの推進			厚労省による「がん予防重点教育及びがん健診実施のための指針」に基づき実施する。集団検診および個別検診を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> ・通知、広報にて事業を周知した。 ・9学年の対象者の検査料を無料にし受診を促した。 	事業実績					
	基本事業	02	病気の早期発見					②事務事業の課題	④今後の方針・課題解決策	受診者数(集団・個別)、受診率(40歳～69歳)			
根拠	無	組織	子育て健康	課	健康推進	係	<ul style="list-style-type: none"> ・郵送による個別検診を実施しているが、受診者が減少している。 ・個別検診は集団検診に比べ高価であり、個別検診の対象を増やせば事業費は増加する。 	個別検診は継続して実施していく。	平成29年度	平成30年度	単位		
事業期間	継続事業	年間	会計	1	款	4			項	1	目	2	1859・116・男10.4
	H	～									16.6	16.4	

05_健康づくりの推進

平成 30 年 8 月 13 日作成 (令和 元 年 6 月 14 日更新)

事務事業	000009	結核・肺がん検診事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	4,749,573 円				
施策体系	施策	05	健康づくりの推進			<ul style="list-style-type: none"> ・65歳以上は感染症予防法により結核検診を、40歳以上は厚労省による「肺がん予防重点教育及びがん健診実施のための指針」に基づき肺がん検診を実施する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・通知、広報にて事業を周知した。 ・特定健診受診時に受診勧奨をした。 	事業実績					
	基本事業	02	病気の早期発見					受診者数(結核検診・肺がん検診)、肺がん受診率(40歳～69歳)					
根拠	無	組織	子育て健康	課	健康推進	係	<ul style="list-style-type: none"> ・受診率が減少している。 ・個別検診を導入したいが指針に沿った検診ができる医療機関がない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・検診の必要性を広報等で周知していく。 	平成29年度	平成30年度	単位		
事業期間	継続事業	年間	会計	1	款	4			項	1	目	2	1842・2594・39.7

平成 30 年 8 月 10 日作成 (令和 元 年 6 月 20 日更新)

事務事業	000010	前立腺がん検診事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	1,091,962 円				
施策体系	施策	05	健康づくりの推進			委託により前立腺がん検診を実施する。	二次健診未受診者へ電話による受診勧奨を実施した。	事業実績					
	基本事業	02	病気の早期発見					受診者数、受診率(50歳～69歳)					
根拠	無	組織	子育て健康	課	健康推進	係	<ul style="list-style-type: none"> ・受診率が低い傾向にある。 ・二次検診の未受診者がある。 	今年度同様に実施する。	平成29年度	平成30年度	単位		
事業期間	継続事業	年間	会計	1	款	4			項	1	目	2	711・10.3

平成 30 年 8 月 10 日作成 (令和 元 年 6 月 20 日更新)

事務事業	000011	骨密度検診事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	490,373 円				
施策体系	施策	05	健康づくりの推進			<ul style="list-style-type: none"> ・健康増進法実施要綱に基づき実施する。 ・委託による骨密度検診。 	子育て支援センター等で若い人たちに受診勧奨したが、受診率はあまり伸びなかった。	事業実績					
	基本事業	02	病気の早期発見					受診者数、受診率(20歳～70歳)					
根拠	無	組織	子育て健康	課	健康推進	係	<ul style="list-style-type: none"> ・受診率が減少傾向にある。 	希望調査で、「受けない」をチェックした人と希望調査未提出の人で骨密度検診対象者には受診勧奨の通知を出す。	平成29年度	平成30年度	単位		
事業期間	継続事業	年間	会計	1	款	4			項	1	目	2	196・14.5

平成 30 年 8 月 10 日作成 (令和 元 年 6 月 20 日更新)

事務事業	000012	肝炎検査事業				① 事務事業の内容	③課題解決のため取り組んだ事、その結果	事業費	1,534,080 円				
施策体系	施策	05	健康づくりの推進			<ul style="list-style-type: none"> ・肝炎ウイルス検査実施要綱に基づき実施する。40歳以上で未検の希望者に対して、特定健診等と同時に単独受診により検査をおこなう。 	<ul style="list-style-type: none"> 5歳刻みの未受診者へ個別に受診勧奨を行う。 他機関で受診済みの人をシステムに入力し消し込みを行う。 	事業実績					
	基本事業	02	病気の早期発見					受診者数(集団・個別)、受診率					
根拠	無	組織	子育て健康	課	健康推進	係	<ul style="list-style-type: none"> ・受診率が低い。 ・他機関で検査済みの人の把握ができない。 	今年度同様に実施する。	平成29年度	平成30年度	単位		
事業期間	継続事業	年間	会計	1	款	4			項	1	目	2	129・142 17.5

05_健康づくりの推進

平成 30 年 8 月 2 日作成 (令和 元 年 6 月 19 日更新)

事務事業	000013	健(検)診希望調査事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	1,455,214 円		
施策体系	施策	05	健康づくりの推進	翌年度に行う健(検)診について該当者に、該当検診ごとに町が実施する検診を希望するか調査する事業。健(検)診受診票を抽出する基礎資料となる。		区長へ協力依頼をし回収日を2回に増やしたが、ほとんど回収率はかわらなかった。		事業実績			
	基本事業	02	病気の早期発見					希望調査実施人数			
根拠	無	組織	子育て健康課	健康推進係	②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策		平成29年度	平成30年度	単位
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1 款	4 項	1 目	2	希望調査による申し込み方法が妥当か検討する。	15,123	14,847	人

平成 30 年 8 月 13 日作成 (令和 元 年 6 月 12 日更新)

事務事業	000014	生活保護者健診事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	41,644 円		
施策体系	施策	05	健康づくりの推進	健康増進事業として実施要領に基づき実施する。40歳以上の生活保護受給者を対象に健診および特定保健指導を行う。		対象者に個別案内を送付し受診勧奨を行ったが、受診者の増加はなかった。		事業実績			
	基本事業	02	病気の早期発見					健診受診者数			
根拠	無	組織	子育て健康課	健康推進係	②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策		平成29年度	平成30年度	単位
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1 款	4 項	1 目	2	健診受診率が低い場合、個別健診の導入を検討する	9	5	人

平成 30 年 8 月 13 日作成 (令和 元 年 6 月 14 日更新)

事務事業	000015	腎臓機能検査事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	362,569 円		
施策体系	施策	05	健康づくりの推進	40歳以上の住民を対象とし、特定健診・後期高齢者健診と同時に血清クレアチニン検査と血清尿酸検査を実施する。		第3期特定健診実施要綱に基づき、血清クレアチニン検査は特定健診等の追加項目として実施した。尿酸検査は従来と同様に実施した。		事業実績			
	基本事業	02	病気の早期発見					受診者数(血清クレアチニン検査・尿酸検査)、受診率			
根拠	無	組織	子育て健康課	健康推進係	②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策		平成29年度	平成30年度	単位
事業期間	継続事業 H ~ 年間		会計	1 款	4 項	1 目	2	社会保険加入者の検診結果が把握できないことに加え、特定健診・後期高齢者健診の未受診がいるため受診率が低い。	2096・2096 15.1	715・2041 14.9	人・%

平成 30 年 8 月 20 日作成 (令和 元 年 6 月 19 日更新)

事務事業	000016	歯周疾患検診事業		① 事務事業の内容		③課題解決のため取り組んだ事、その結果		事業費	1,013,937 円		
施策体系	施策	05	健康づくりの推進	・中学2・3年生を対象に、口内衛生管理の重要性を啓発し、生涯にわたる歯周疾患予防に資する。 ・40歳以上5歳毎に歯周病検診を実施する。		・カリエスリスク検査を含む中学生歯科保健指導を実施した。 ・健康づくり財団および沼田利根歯科医師会と委託契約を行い歯科検診を実施した。		事業実績			
	基本事業	02	病気の早期発見					中2・3年生の受講者数、受講率 成人受診者数、受診率			
根拠	無	組織	子育て健康課	健康推進係	②事務事業の課題		④今後の方針・課題解決策		平成29年度	平成30年度	単位
事業期間	継続事業 H 28 ~ 年間		会計	1 款	4 項	1 目	2	かかりつけ歯科医で歯周病検診が受けられない場合がある。受診率が低い。	143・97.3 162・8.0	261・90.9 143・7.2	人・%